

予 算 決 算 委 員 会 教 育 福 祉 分 科 会 会 議 録

開 会 日	令和3年12月1日（水）午前11時05分
閉 会 日	令和3年12月1日（水）午後0時08分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室
出席委員	会 長 岡崎つよし 副会長 富田えいじ 会 員 青山直道 川合保生 木村さゆり さとうゆみ 田崎あきひさ わたなべさつ子
欠席委員	な し
会議事件のため出席した者の職氏名	総務部長 中西直起 次長（行政、財政担当）加藤英之 次長（事務処理適正化、行政改革担当）福岡隆也 財政課長 嗟峨 剛 課長補佐 井上隆雄 福祉部長 川本満男 次長 斉場三枝 次長（福祉、長寿担当）兼福祉課長 近藤かおり 次長（保険医療、健康推進担当）兼健康推進課長 浅井俊光 長寿課長 粕谷庸介 課長補佐（いきいき長寿、地域支援担当）森 延光 課長補佐（介護保険担当）遠藤健一 介護保険係長 神藤貴司 保険医療課長 林 元美 課長補佐 森 健一 国保年金係長 浜田のぞみ 子ども部次長兼子ども未来課長 飯島 淳 子ども家庭課長 出口史朗 教育部長 山端剛史 教育総務課施設係長 日置桂敬
	計 20 人

職務のため出席した者の職氏名	予算決算委員長 山田かずひこ 議会事務局長 水野敬久 専門員 村瀬紗綾香
会議録	別紙のとおり

別紙

会長 開会宣言

議案審査

議案第 54 号 令和 3 年度長久手市一般会計補正予算（第 10 号）

歳出 9 款 2 項 各小学校運営事業

9 款 3 項 各中学校運営事業

さとう会員 増級用備品購入事業について、各学校の増級数は何クラスの予定か。

教育総務課施設係長

来年度、普通教室は東小学校 2 クラス、北小学校 1 クラス、南小学校 1 クラス、南中学校 1 クラス、北中学校 3 クラス、特別支援学級は北小学校 2 クラス、長久手中学校 1 クラス、北中学校 1 クラスの増級予定である。

歳出 3 款 2 項 放課後児童クラブ事業

わたなべ会員 児童クラブ事業委託について、支援員の処遇改善を実施している事業者に対する委託費の加算分とのことだが、支援員何人分か。

子ども未来課長 学童保育所の指導員 11 人分である。

わたなべ会員 1 人あたり何円の増額になるか。

子ども未来課長 国の基準により支援員の処遇改善を含めた委託費を計算したところ、当初予算との差額が 830 万 5,000 円であった。1 人あたりの金額の算出はできない。

歳出 3 款 2 項 児童福祉事業

木村会員 放課後等デイサービス費について、通所受給者証の交付数は何人増えているか。

子ども家庭課長 令和 2 年 4 月 1 日現在 166 人、令和 3 年 4 月 1 日現在 219 人に交付しており、毎年増加傾向にある。

第 3 表 債務負担行為補正

さとう会員 小中学校コンピュータ機器等整備事業について、国からの補助金はあるのか。

教育総務課施設係長

現在のところはない。

歳出 3 款 1 項 障がい者福祉事業

わたなべ会員 障害者手当の受給者増加による予算不足とのことだが、増加している年齢と人数はどのようなか。

福祉課長 年齢は把握していない。人数は、令和 2 年 9 月と令和 3 年 9 月を比べると 54 人増加、令和 3 年 3 月から 9 月までの半年間で 20 人増加している。

歳出 3 款 3 項 生活保護事業

田崎会員 返還金の内容はどのようなか。

福祉課長 生活保護の扶助費については国が 4 分の 3 を負担するが、前年度当初に交付された金額と実績との差額を国に返還するものである。

財政課長 医療扶助費約 1,356 万 8,000 円を返還する。
国からの交付金が不足した生活扶助費約 305 万 2,000 円と介護扶助費約 63 万 9,000 円は、前年度清算金として歳入で計上している。

田崎会員 生活保護法第 63 条の、資力があるにも関わらず生活保護を受けたことによる返還事例が発生したということではないか。

福祉課長 第 63 条による返還分も含まれるが、今回の補正予算の金額は国からの交付金と実績との差額である。

歳出 9 款 1 項 教育委員会事務事業

木村会員 要保護及び準要保護児童生徒扶助費について、受給者の人数は何人か。

教育総務課施設係長

11 月 22 日現在、小学生 229 人、中学生 130 人の合計 359 人である。

歳出 4 款 1 項 母子保健事業

さとう会員 産前産後サポーター派遣事業について、利用状況はどのようなか。

健康推進課長 当初、年間 254 時間の利用を見込んでいたが、令和 3 年度から育児支援が新たに追加になって利用が増えたため、年度末には 667 時間の利用となる見込みである。

歳出 3 款 2 項 児童措置事業

さとう会員 制度改正対応システム改修委託について、この改修はなぜ必要なのか。

子ども家庭課長 児童手当法の改正により、高額所得者に支給している児童手当の特例給付についても、所得の上限が設けられることになる。また、現在全ての受給者が提出する必要がある現況届について、改正後は、公簿等で情報が確認できる場合は提出を省略できるようになる。これらの変更に対応するための改修である。

今年度中に改修を行うと、国から全額補助が出る。

さとう会員 改正後に設けられる特例給付の所得の上限はどのようなか。

子ども家庭課長 子どもが2人、配偶者の年収が103万円以下の場合は、受給者本人の年収1,200万円が上限となる。

歳出 3款2項 児童福祉事業

田崎会員 放課後デイサービス費の増額理由はどのようなか。

子ども家庭課長 今年度4月から8月までの利用者の延べ人数が増加している。前年度に比べ、121.4パーセントの利用率となっている。

田崎会員 利用率が上がったのは、事業所数が増えたからか。

子ども家庭課長 市外の事業所は把握していないが、市内については事業所数は変わっていない。

田崎会員 不正受給が問題になっている昨今、利用実態の確認はどのように行っているか。

子ども家庭課長 愛知県が年に1事業者ずつ実地指導を行っており、その際に本市職員も同行して、運営状況の確認を行っている。

歳出 9款3項 長久手中学校運営事業

さとう会員 プール槽の防水シートが経年劣化で破損したことによる改修工事とのことだが、今後どのくらいの期間で定期的なメンテナンスが必要になるのか。西小学校のように、改修をせずに水泳指導委託をした場合と、費用面での比較はしたのか。

教育部長 将来的にかかる維持費や改修費といった費用面だけでなく、教育課程の1つとしてプールの授業をどう行うかという指導面についても検討する必要がある、今後、教育現場の考えを聞きながら研究する。

質疑及び意見を終了

議案第55号 令和3年度長久手市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳出 2款2項 国民健康保険給付事業

さとう会員 保険給付費について、近年の医療費の傾向はどのようなか。
国保年金係長 平均3パーセントくらいの増加が数年間続いている。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で受診が少なかったこともあり、今年度の10月までの状況では、昨年度と比較して療養給付費が5パーセント程度、高額療養費が8パーセント程度増加している。

第2表 債務負担行為

さとう会員 健診予約システム導入事業について、導入するとどのように便利になるのか。

国保年金係長 健診の予約方法について、今までは文書による申込みか電話受付だったが、インターネットで24時間、予約できるようになる。

歳出 2款2項 国民健康保険給付事業

わたなべ会員 昨年度と比較して療養給付費が5パーセント程度、高額療養費が8パーセント程度増加しているとのことだが、増加理由はどのようなか。

保険医療課長 入院にかかる高額療養費について、1件あたりの費用が増額していることが最も大きい要因である。

わたなべ会員 長期の入院が増えているということか。

保険医療課長 短期の入院でも高額な場合があるため、一概には言えない。

質疑及び意見を終了

議案第56号 令和3年度長久手市介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳出 2款1項 居宅介護サービス事業

2款2項 介護予防サービス事業

2款3項 審査支払手数料

2款4項 高額介護サービス事業

2款5項 特定入所者介護サービス事業

2款6項 高額医療合算介護サービス事業

さとう会員 どのサービスも当初の見込みより利用人数が増えたことによる増額補正とのことだが、どのくらい増えているのか。

課長補佐（介護保険担当）

実績の月平均は、居宅介護サービス計画給付費は令和2年度

が 608 人、令和 3 年度が約 640 人、介護予防サービス計画給付費は令和 2 年度が 190 人、令和 3 年度が約 210 人、審査支払手数料は令和 2 年度が 3,245 件、令和 3 年度が約 3,500 件、高額介護サービス費は令和 2 年度が 367 人、令和 3 年度が約 370 人、特定入所者介護サービス費は令和 2 年度が 112 人、令和 3 年度が約 115 人である。

高額医療合算介護サービスは年間にかかった費用に対して支払うものであり、令和 2 年度は 301 人、令和 3 年度は現在のところ 304 人が対象になっている。

なお、同じ人が複数のサービスを利用することもあるため、実績人数は重複している。

第 2 表 債務負担行為

さとう会員 介護予防・日常生活支援総合事業について、一般介護予防事業の具体的な事業内容と契約期間、金額の内訳はどのようなか。

長寿課長 令和 3 年度の契約金額は、ワンコインサービス委託費 788 万 4,200 円と、地域いきいきライフ推進事業費 2,400 万 2,000 円の見込みであり、ともに 1 年間の契約である。

質疑及び意見を終了

会長 分科会長報告の作成は会長と副会長への一任を確認。
閉会宣言

午後 0 時 08 分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和 3 年 12 月 1 日

予算決算委員会

教育福祉分科会長 岡崎つよし